

# 平成25年度事業報告及び収支決算について

## 事 業 報 告

( 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで )

1. 空間造形デザインに関する調査研究に対する助成5件を行った。
2. 空間造形デザインに関する国際交流に対する助成2件を行った。
3. 空間造形デザインの若手芸術家の在外研修に対する助成2件を行った。
4. 第20回造形デザイン賞を公募により10件（大賞1件、奨励賞4件、佳作5件）の顕彰を行った。
5. 空間造形デザインに関する講演会を1件を行った。
6. ユニオン造形文化財団設立20周年記念事業を行った。

## 平成25年度 各種助成者一覧

### 1. 調査研究

(単位:千円)

申請者氏名 所属 専攻分野	研究課題名	助成金額
原野 泰典 京都造形芸術大学非常勤講師	大規模災害後の復旧過程における住居空間の国際比較	1,500
辰巳 明久 京都市立芸術大学教授	インクルーシブ・デザイン概念のデザイン教育への導入研究	1,500
江川 香奈 東京電機大学助教授	病院の外来の座席のデザインと配置に関する研究	1,500
前田 茂樹 大阪工業大学講師 共同研究者 今本啓一	バングラデイシュ南部における主要構造に竹を用いた構法の研究	1,200
陶器 浩一 滋賀県立大学教授 共同研究者 永井拓生	竹財を用いた災害時の仮設建築物の設計・建築技術確立を目的とした、竹材の架構方法の開発	1,500

### 2. 国際交流

申請者氏名 所属 専攻分野	研究課題名	助成金額
森英恵 公益財団法人水戸市芸術振興財団理事長	坂茂建築展	1,000
井生 文隆 山口県立大学教授	フィンランド・ヘルシンキにおいて日本の自然素材によるクラフト作品を展示することでの文化交流	1,000

### 3. 在外研修

申請者氏名 所属 専攻分野	研究課題名	助成金額
行本 佳音 東京大学大学院博士課程	クフフト的生産プロセスとその道具の変遷 20世紀における道具・材料・美学	1,800
新山 龍馬 マサチューセッツ工科大学ポスドク研究員	形態変化のプロセスを記憶・再生するハイパー・マテリアルの開発と、kinetic structure の制作	1,800

## 4. 第20回 ユニオン造形デザイン賞 受賞者一覧

### テーマ『溶ける建築』

1. 優秀賞(100万円) 2~5. 奨励賞(30万円) 6~10.佳作(図書券1万円)

	氏名(ふりがな)	年齢	作品名／所属機関	共同製作者
1	ナカガワ ヨウスケ 中川 洋輔 25-220	24	【優秀賞】 Activity Palette ～坂のある街の架け橋～ 立命館大学大学院	シミズ タカユキ 清水嵩之
2	クロカワ マイ 黒川 麻衣 25-013	24	【奨励賞】 境界線の建築 法政大学大学院	
3	ハヤシ コウヘイ 林 晃平 25-216	23	【奨励賞】 巨大建築は擬態し都市へと溶け込む。 首都大学東京大学院	
4	ヤマウチ ショウタ 山内 翔太 25-280	25	【奨励賞】 孔の向こうの物語 神戸大学大学院	
5	カク ネイ 郭 寧 25-281	21	【奨励賞】 溶けない記憶、溶ける時間 大阪大学	イマイ タクヤ 今井 琢也
6	ニシ トモヤ 西 智哉 25-052	24	【佳作】 カイタイユウゴウ 大阪大学大学院	
7	ミキ シンペイ 三木 真平 25-147	24	【佳作】 等高線と歪み STUDIO 2A	
8	ヤマグチ リョウ 山口 涼 25-185	21	【佳作】 煙突と霧と地平線と 東京造形大学	
9	ショウ イックン 朱 一君 25-253	22	【佳作】 消えた故郷 Disappeared Hometown Ruins rebon with Plants 千葉大学大学院	
10	オノ コウジロウ 小野 晃次郎 25-253	24	【佳作】 道草の家 工学院大学	

## 5. 空間造形デザインに関する講演会 開催

講 師	藤本 壮介 氏
演 題	「Between Nature and Architecture」
開催日	平成26年3月19日
場 所	リーガロイヤルホテル大阪

## 決算報告書 目次

### (1) 財務諸表

(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)

- ① 貸借対照表
- ② 正味財産増減計算書

### (2) 附属明細書

### (3) 財産目録

公益財団法人 ユニオン造形文化財団

# 貸借対照表

平成26年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	8,922,991		
現 金	303,738		
普 通 預 金	8,619,253		
未 収 預 金	1,558,964		
流動資産合計	<b>10,481,955</b>		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	200,000,000		
投 資 有 債 券	201,000,000		
基本財産合計	<b>401,000,000</b>		
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	8,190,985		
その他固定資産合計	8,190,985		
固定資産合計	<b>409,190,985</b>		
資産合計	<b>419,672,940</b>		
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未 払 金	3,974,978		
預 金	21,050		
流動負債合計	<b>3,996,028</b>		
負債合計	<b>3,996,028</b>		
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	401,000,000		
(うち基本財産への充当額)	401,000,000		
2. 一般正味財産			
正味財産合計	14,676,912		
負債及び正味財産合計	<b>419,672,940</b>		

公益法人会計基準の適用初年度につき、前年度の数値については記載を省略している。

# 正味財產增減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	基 本 財 産 運 用 益	5,000,319		
	基 本 財 産 利 息 収 入	4,600,319		
	基 本 財 産 配 当 金 収 入	400,000		
	受 取 寄 金 支 付	33,000,000		
	受 取 寄 金 支 付	33,000,000		
	雜 雜 収 収	4,051		
	雜 雜 収 収	4,051		
	経常収益計	38,004,370		
(2)	経常費用			
	事 業 費	27,226,033		
	調査費	7,200,000		
	国際外債費	2,000,000		
	在デザイナーアイズ	3,600,000		
	事務員費用	2,250,000		
	会員費用	3,974,978		
	旅費	8,201,055		
	公会通事費用	1,200,000		
	旅費	633,549		
	公会通事費用	2,562,000		
	旅費	453,000		
	公会通事費用	64,160		
	旅費	37,035		
	公会通事費用	5,189		
	旅費	750,002		
	公会通事費用	1,776,120		
	旅費	720,000		
	公会通事費用	8,361,612		
	旅費	1,700,000		
	公会通事費用	5,000		
	旅費	280,740		
	公会通事費用	64,160		
	旅費	37,035		
	公会通事費用	5,189		
	旅費	95,250		
	公会通事費用	750,001		
	旅費	37,800		
	公会通事費用	1,134,000		
	旅費	20,410		
	公会通事費用	36,400		
	旅費	36,645		
	公会通事費用	173,000		
	旅費	2,880,000		
	公会通事費用	372,280		
	旅費	733,702		
	経常費用計	35,587,645		
	評価損益等調整前当期経常増減額	2,416,725		
	評価損益等計	0		
	当期経常増減額	2,416,725		
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	経常外収益計	0		
(2)	経常外費用			
	経常外費用計	0		
	当期経常外増減額	0		
	当期一般正味財産増減額	2,416,725		
	一般正味財産期首残高	12,260,187		
	一般正味財産期末残高	14,676,912		
II	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0		
	指定正味財産期首残高	401,000,000		
	指定正味財産期末残高	401,000,000		
III	正味財産期末残高	415,676,912		

公益法人会計基準の適用初年度につき、前年度の数値については記載を省略している。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況はない。

### 2. 重要な会計方針

当期より公益法人会計基準（平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会）により財務諸表を作成している。

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 投資有価証券のうち満期保有目的の債券は償却原価法を採用している。
- ② 投資有価証券のうち市場価格のない株式は移動平均法による原価法を採用している。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産はない。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定による定率法によっている。

ただし、貸借対象表の什器備品に記載されているのは美術品のため減価償却の対象外である。

#### (4) 引当金の計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため①一般債権については貸倒実績率により、②貸倒概念債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

会計監査人を設置する公益財団法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成は省略している。

#### (6) リース取引の処理方法

リース取引はない。

#### (7) 消費税等の会計処理

非課税事業者につき税込処理を行っている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
投資有価証券	201,000,000	0	0	201,000,000
小計	401,000,000	0	0	401,000,000
特定資産				
該当資産なし	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	401,000,000	0	0	401,000,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	200,000,000	200,000,000	0	0
投資有価証券	201,000,000	201,000,000	0	0
小計	401,000,000	401,000,000	0	0
特定資産				
該当資産なし	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	401,000,000	401,000,000	0	0

### 5. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

### 6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	所得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	8,190,985	0	8,190,985
合計	8,190,985	0	8,190,985

(注) 什器備品は美術品のため減価償却は行っていない。

7.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は  
 次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,558,964	0	1,558,964
合 計	1,558,964	0	1,558,964

8.保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務  
 保証債務等の偶発債務はない。

9.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次の  
 とおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	時価	評価損益
(ユーロ円建クレジット債) 三菱 UFJ セキュリティーズ INT'L クレジットリンク債 満期日 平成 28 年 12 月 28 日クボン 2%	200,000,000	206,486,000	6,486,000
合 計	200,000,000	206,486,000	6,486,000

時価情報は三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社より入手した資料  
 (「有価証券の時価情報に係るご案内」)による。

10.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 該当する補助金等はない。

11.基金及び代替基金の増減額及びその残高  
 該当事項はない。

12.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 該当する振替額はない。

13.関連当事者との取引の内容  
 該当する関連当事者はない。

14.キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引  
 キャッシュ・フロー計算書の作成は省略している。

15.重要な後発事象  
 重要な後発事象はない。

## 附 屬 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
	投資有価証券	201,000,000	0	0	201,000,000
	基本財産計	401,000,000	0	0	401,000,000
特定資産	該当資産はない	0	0	0	0
	特定資産計	0	0	0	0

### 2. 引当金の明細

該当する引当金はない。

## 財産目録

平成26年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	303,738
		普通預金 三井住友銀行難波支店 三菱東京UFJ心斎橋支店 りそな銀行大阪西区支店	運転資金として	7,966,212 52,954 600,087
	未収金	投資有価証券経過利益 ユーロ円建 クレジットリンク債 大口定期預金経過利息 りそな銀行／大阪西区支店		1,044,444 514,520
	流動資産合計			10,481,955
(固定資産)	基本財産	定期預金 定期預金りそな銀行 大阪西区支店	公益目的保有財産であり、運用益を助成金事業の財源として使用している。	200,000,000
		投資有価証券 外国公社債 三菱UFJセキュリティーズ INTLクレジットリンク債 株式会社ユニオン 80,000株	いずれも公益目的保有財産であり、運用益を助成金事業の財源として使用している。	200,000,000 1,000,000
	その他固定資産	什器備品 美術品ギマール作 美術品アルテコ鉄門 美術品茶器 美術品茶道具 美術品絵画	いずれも公益目的保有財産であり、助成事業に係る美術品として収蔵している。	787,475 592,710 2,406,800 520,000 3,884,000
	固定資産合計			409,190,985
	資産合計			419,672,940
(流動負債)	未払金	アサイメディックスに対する未払金 リーガロイヤルホテルに対する未払金	20周年記念事業誌等の作成費用の未払分 20周年記念祝賀会の費用の未払分	1,407,585 2,567,393
		預り金 役員報酬 源泉所得税の預り金		21,050
	流動負債合計			3,996,028
負債合計				3,996,028
正味財産				415,676,912

# 開示書類

(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)

## 収支計算書

## 収支計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[ 5,400,000]	[ 5,000,319]	[ 399,681]
基本財産利息収入	4,600,000	4,600,319	△ 319
基本財産配当金収入	800,000	400,000	400,000
寄付金収入	[ 33,000,000]	[ 33,000,000]	[ 0]
寄付金収入	33,000,000	33,000,000	0
雑収入	[ 4,000]	[ 4,051]	[△ 51]
雑収益	4,000	4,051	△ 51
事業活動収入計	38,404,000	38,004,370	399,630
2. 事業活動支出			
事業費支出	[ 27,715,000]	[ 27,226,033]	[ 488,967]
調査研究助成	7,500,000	7,200,000	300,000
国際交流助成	2,000,000	2,000,000	0
在外研修助成	3,600,000	3,600,000	0
デザイン賞顕彰	2,000,000	2,250,000	△ 250,000
20周年記念事業費	4,000,000	3,974,978	25,022
事業運営費	( 8,615,000)	( 8,201,055)	( 413,945)
役員等報酬	1,200,000	1,200,000	0
給料手当	420,000	0	420,000
会議費用	1,350,000	633,549	716,451
公務費用	1,500,000	2,562,000	△ 1,062,000
旅費	600,000	453,000	147,000
通信費	90,000	64,160	25,840
事務用具	30,000	37,035	△ 7,035
消耗品	5,000	5,189	△ 189
印刷費	750,000	750,002	△ 2
諸業務委託	1,400,000	1,776,120	△ 376,120
雜務	720,000	720,000	0
管理費	550,000	0	550,000
管理費支出	[ 10,960,000]	[ 8,361,612]	[ 2,598,388]
役員等報酬	2,630,000	1,700,000	930,000
給料手当	1,680,000	0	1,680,000
会議費用	20,000	5,000	15,000
旅費	600,000	280,740	319,260
通信費	90,000	64,160	25,840
事務用具	30,000	37,035	△ 7,035
消耗品	5,000	5,189	△ 189
図書費	15,000	95,250	△ 80,250
印刷費	750,000	750,001	△ 1
光熱費	38,000	37,800	200
賃保証金	1,134,000	1,134,000	0
保険料	28,000	20,410	7,590
租税	10,000	36,400	△ 26,400
支払手数料	50,000	36,645	13,355
諸業務委託	100,000	173,000	△ 73,000
管理費	2,880,000	2,880,000	0
雜費	300,000	372,280	△ 72,280
	600,000	733,702	△ 133,702
事業活動支出計	38,675,000	35,587,645	3,087,355
事業活動収支差額	△ 271,000	2,416,725	△ 2,687,725
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			

科 目	予算額	決算額	差 異
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産取得出支出	[ 0 ]	[ 1,506,800 ]	[△ 1,506,800]
投資活動支出計	0	1,506,800	△ 1,506,800
投資活動収支差額	0	△ 1,506,800	1,506,800
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 271,000	909,925	△ 1,180,925
前期繰越収支差額	0	5,576,002	△ 5,576,002
次期繰越収支差額	△ 271,000	6,485,927	△ 6,756,927